

室蘭市

室蘭市子どもを守る地域パトロール隊 (せわずき・せわやき隊)

目的

地域の児童生徒の安全を守るとともに、青少年の健全育成を図る。

結成 平成17年8月23日

隊員数 約1400名

主な構成団体 町内会、自治会、学校・PTA関係者

隊員構成の傾向 関係町内会・自治会の住民、青少年育成団体の関係者、学校関係者、保護者、一般企業

活動実績

【日常活動】

- ・登下校時の子どもの見守り、声かけ及び地域の危険箇所を重点とした巡回活動

【事業活動】

- ・室蘭市小中学校一斉巡回活動 年3回（5月・10月・2月）



成果・課題など

○成果・効果など

パトロールや登下校時の声かけなどを通して、子どもと地域の大人が顔見知りになり、被害件数が減り、近所のつながりも強まるなど波及効果もありました。

地域の人たちによるパトロールなどで、安全対策が強化されてから、「不審者に遭った」という話などが減り、安心して学校に通えるようになりました。

子どもたちも自分の身を守るために、明るい時間に家に帰る、防犯ブザーを必ず持ち、人通りの少ないところは通らないことなどを自覚するようになり、安全で安心できる地域づくりができてつつあると感じられました。

街頭犯罪も大幅に減少し、地域の治安向上にも役立つ活動であることがわかりました。

○課題、今後の展開など

全地区への活動の拡大。

これからも地域において、パトロールなどの活動を地道に続けていき、安全で安心できる地域づくりを目指したい。

※ 問い合わせ先 室蘭市保健福祉部子育て支援課保育係 0143-25-2400

室蘭市

ワニワニクラブの仲間達の会 (せわすき・せわやき隊)

目的

家庭で子育てをしている方の支援を目的に絵本を取り入れるなど、各種行事を通して成長の手助けをする。

結成 平成24年11月21日

隊員数 25 名

主な構成団体 NPO法人ワニワニクラブの仲間達の会

隊員構成の傾向 一般市民

活動実績

【日常活動】

- ・火、水、木、金の10:00~14:00。
- ・親子で集うワニワニクラブで見守りや、支援出来る部分の手伝い。

【事業活動】

- ・図書館おはなし会
- ・フリーマーケット
- ・七夕飾り（ぷらっとてついち）
- ・遠足
- ・運動会
- ・クリスマス会
- ・異年齢交流（大学生他）

成果・課題など

○成果・効果など

育児疲れや育児に対しどうしていいか判断できないワニワニクラブを利用する年齢層の子をもつ親などが、ボランティアに不安や悩みを相談し、一緒になって問題解決に取り組む中で、ボランティアに対し徐々に心を許し、安心してもらえることが多い。

○課題、今後の展開など

2歳児から幼稚園のプレスクール通いが多く、満3歳児からの入園が現状となり、会員がとても少なくなって低年齢化（0、1、2、歳）が進んでいるため、活動の内容も年齢に合わせたものを検討している。

※ 問い合わせ先 室蘭市保健福祉部子育て支援課保育係 0143-25-2400

苫小牧市

ニコニコクラブ(子育てサロン) 「せわすき・せわやき隊 (すきやき隊)」

目的

育児に関する相談、情報交流を通じて、子育て中の父母を支援し、子供たちの健やかな成長に寄与するとともに、行政機関と連携し地域全体で子育てを支えるような地域づくりに貢献する。

結成 平成18年2月8日

隊員数 240 名 (mixi 登録も含む)

主な構成団体 苫小牧市民生委員・児童委員協議会、子育て支援隊、苫小牧市(特別会員)

隊員構成の傾向 民生児童委員、保健師・看護師・教員・保育士等の経験者、子育て経験者、栄養士、調理師

活動実績

【日常活動】

- ・例会を通じ子育て相談に対する助言と支援 ・例会月1~2回(子育て講座)
- ・苫小牧市のイベント(港まつり・スケートまつり)において、休憩テント(子供にやさしい休憩テント)の設置と育児相談の実施 ・子育て講座の開催 ・月1~2回の世話人会

【事業活動】

子育て講座

- ミセスの料理教室 ○お母さんのヨガ&こどもストレッチ ○お花見 ○親子日本舞踊教室(2回)
- 苫小牧文化祭鑑賞 ○絵本の読み聞かせ ○クリスマス会 ○防災の講話聴講 ○ニコニコカフェ
- フラダンス体験 ○ハロウィンパーティ ○歌のお姉さんと遊ぼう ○フリーマーケット
- 子どもの手提げバッグ作り ○リトミック ○ベビーチャイルドマッサージ ○交通安全教室

その他

- 児童虐待・育児困難・育児放棄などの電話相談 ○苫小牧市子育て支援ポイントカード事業に参加
- 苫小牧市の健康推進課と月に1~2回例会内容打ち合わせ
- ニコニコクラブの活動の様子は、webTV・SHUTTLEでご覧いただけます。
(ウェブテレビシャトル苫小牧)

成果・課題など

○成果・効果など

地域の親子が多く行事に参加し、顔を合わせることでお互いを知り、支え合うという関係づくりや、「せわすき・せわやき隊」のボランティアが参加することで地域全体で子育てしていく気運が高まっている。

また、インターネットを利用し「井戸端会議」の発想を原点に mixi にてニコニコクラブのコミュニティを立ち上げ、情報発信等を行い参加者の募集、会員の拡大に成果を上げている。

○課題、今後の展開など

- ・全市的な活動への展開と積極的な子育て支援の推進(ニコニコクラブ mixi 版の活用)
- ・隊員の拡大をはかるための募集方法の検討(インターネットを利用)
- ・活動内容の周知等のあり方や活動内容の検討
- ・開催場所の検討 苫小牧子育て支援センターの利用

※問い合わせ先 ニコニコクラブ世話人代表 小林 充 0144-34-0050



子育てサロン ニコニコクラブ

随時参加できます。
興味のある回のみ参加も大歓迎！
託児が必要な内容の時は
ボランティアの託児も行っています。
お子様と一緒に気軽に
遊びにいらしてください。
転勤族の方も多ですよ！

苫小牧市の
主任児童委員プラス現役子育て中のママ達が
中心となり、情報交換、親子遊びを通して
育児不安の解消、友達作りの場として
活動している子育てサロンです。
主催団体は、苫小牧市東地区、長見協議会
北海道せわずき・せわやき隊です。

今年のテーマは、節約術を身につけよう！

活動場所

- ◆元中野町内会館
(元中野三丁目二の十六)
- ◆とまこまい子育て支援センター
(本幸町二丁目一番二一ノ号)
- ◆苫小牧市市民活動センター
(若草町三丁目三番八号)

活動内容

例会を通じて子育て相談に
対する助言と支援。苫小牧市の
イベント(港まつり、スケート
まつり)において、休憩テントの
設置と育児相談の実施。

〔過去の例会〕

- ◆ミセスの料理教室
- ◆お母さんのヨガと子供ストレッチ
- ◆お花見
- ◆親子日本舞踊教室(二回)
- ◆苫小牧文化祭鑑賞
- ◆絵本読み聞かせ
- ◆防災の講話聴講
- ◆フラダンス体験
- ◆ハロウィンパーティー
- ◆クリスマス会(餅つき)
- ◆歌のお姉さんと遊ぼう！
- ◆フリーマーケットと子供縁日
- ◆子供の手提げバッグ作り

目的

育児に関する相談情報を
通じて、子育て中の父母を
支援し、子供達の健全な
成長に寄与するとともに、
行政機関と連携し、地域全体で
子育てを支えるような地域
づくりに貢献する。

活動日

- ◆例会 月一回(二月はお休み)
- ◆午前九時半または十時から、
十二時頃まで(二時間程度)

参加人数

- ◆平成十八年
二月八日
- ◆七十八人

参加者

- ◆乳幼児とその親
- ◆三百年

※例会参加時のみ
会費をいただきます。
内容によって金額は
異なります。

※ mixi、メール会員募集中!! ※

mixiにて、ニコニコクラブのコミュニティ「ニコニココミュ@mixi」を立ちあげました！
コミュニティに参加すれば、あなたもニコニコクラブの一員です！
mixiに登録されている方は、今すぐチェック！

*パソコンから：ログイン後、下記URLにアクセスしてください。
http://mixi.jp/view_community.pl?id=4211798

*携帯電話から：ログイン→検索→検索メニューのページトップより検索してください。
キーワード：
ニコニココミュ@mixi コミュニティ検索

*mixiに登録されていない方：メールにて例会のご案内をお送りします。
✉ 25nico25nico@gmail.com までご連絡ください。

お問い合わせ先

世話人代表 小林 充
(元中野町3丁目2の2)
☎ 34-0050
子育て相談もお気軽にどうぞ



ニコニコクラブが、
WebTV-SHUTTLE
(ウェブテレビシャトル 苫小牧)
で紹介されています。ぜひ見てください!!
<http://www.webtv-shuttle.net/tomakomai/nikoniko>

2006年2月活動開始 現在の活動人数=約240名

子育てサロン ニコニコクラブ

【活動のきっかけ】

苫小牧に来たばかりの母親たちの「子育てについて気軽に話せる場所がほしい」という声にこたえ、代表世話人が営む喫茶店の一室を開放。仲間づくりや情報交換ができるネットワークをつくりました。

【活動日時・場所】 不定期(月1回例会)

9:30または10:00～12:00 ころまで

元中野町内会館、とまこまい子育て支援センターなど



大好きな仕掛け絵本に釘付けの子供たち。活動はお母さん同士の交流にも大切な役割を担っています。イベントでは子供と親たちのために休憩所を提供。ヨガなどお母さんたちの要望を取り入れた行事を開催しています



▲例会ではチビっ子もママも笑顔
(子育て講座・リトミック体験)

先輩ママのサポートでお悩み解消

地域ぐるみで子育てしよう！
ママ友づくりのサロン

育児真っ最中のお父さんお母さんを支援する子育てサロンです。子供が小さいうちは悩みやストレスが尽きないもの。最近では隣近所の付き合いもなくなり、特に通勤族の多い苫小牧では頼る人もいないという人たちが少なくないため、悩みを共有することで癒される仲間づくりの場として活動しています。毎月の例会では各種カルチャー教室や季節に合わせたパーティー、リトミックなどメンバーの要望にこたえたイベントを開催。情報はパソコンのコミュニティーやメールを通じて配信し、都合に合わせて自由に参加できます。活動は北海道せわすき・せわやき隊や行政がバックアップし、さまざまなケースに対して的確にサポート。地域全体で子育てを支え合えるような地域社会づくりを目指しています。

ボランティアの声

小林 充さん



小さな子供を抱えるお母さんたちに、ひとときでも楽しく過ごしてもらえよう、交流や情報交換の場を提供しています。支援団体や行政とのしっかりした連携があるので、育児経験者や保育士、保健師などによるバックアップ態勢は万全。子育てにストレスや悩みがあるのはみんな同じです。自然体で育てていきましょう。お母さんと子供の笑顔がやりがいです。お母さんたちが安心して暮らせるよう、支えていきたいと思ひます。



【お問い合わせ】

小林充さん宅
0144-34-0050

※mixi、メール会員募集中/mixiに登録している方はログイン後「ニコニコ・コミュ@mixi」で検索(要承認)。mixiに登録していない方は 25nico25nico@gmail.com へ連絡を

登別市

せわすき・せわやき隊

目的

地域全体で子育てを支援する取り組みのひとつとして、地域の住民が地域の子どもたち一人ひとりを事故や危険から守る。

地域ぐるみの活動として定着させることにより登別市における「地域子育て力」のパワーアップを図る。

結成 平成17年10月20日

隊員数 86 名

主な構成団体 町内会、事業所

隊員構成の傾向 町内の住民、事業所職員

活動実績

【活動状況】

- ・新入学児童付添い下校 入学式から10日間程、1年生児童を自宅まで送り届ける。
- ・下校付添いパトロール 毎月2回、それぞれ下校コースに分かれ児童を自宅まで送り届ける。
- ・青色回轉パトロール 毎日下校時、地域安全推進委員と共に車で巡回し子どもの安全を見守る。

【活動内容】

・対象児童

美園・若草、鷺別地区の子ども約630名

・隊員 約86名

小学校の下校時間に合わせ、地域の住民が声かけや見守り、自宅までの付添い等を行い、事故や不審者から子どもを守り、子どもとの交流を深める。



成果・課題など

○成果・効果など

子どもたちと地域住民が気軽に声を掛け合えるようになり、薄れつつある地域住民の交流が復活しました。子どもの事故が減少し、地域の防犯・不審者対策等に大きな成果がありました。

○課題、今後の展開など

「せわやき・せわすき隊」の増員。
全市的に活動を展開し、今後も積極的に啓発活動を推進する。

※ 問合せ先 登別市保健福祉部子育てグループ 0143-85-5634

参考資料

○隊員登録証



○活動の様子



登録証

美園・若草地区連合町内会 様

貴町内会を、地域子育て力強化事業（せわずき・せわやき隊）の団体として登録します。

平成17年10月20日

登別市長 上野 晃

美園若草連合町内会主催の地域安全セミナーが行われたことを伝える新聞記事 平成23年10月21日（読売新聞掲載）

身をを守る心構え 児童らに教える 登別でセミナー

小学生たちに防犯の心構えを持ってほしいと、地域安全セミナーが20日、登別市立若草小学校で、2年生約120人を対象に開かれた。

道の防犯活動推進地区に指定されている同市美園・若草地区の連合町内会主催で北海道読売防犯協力会

飯室さんは、人形を使った腹話術で笑いを誘いながら、うそをついて子どもを連れ去ったり、意外な場所で待ち構えたりする大人がいることを話した。「人を見かけで判断しない。見えにくい場所には一人で行かない」と呼びかけた。2年生の楠本琉佑君(7)は「簡単に人を信じちゃダメだとわかった」と話した。

【登別】市内の美園・若草地区連合町内会を中心に、同地区を中心に大勢の買い物客らでにぎわった。また片側2車線の道があった「地域安全マップ」を初めて作製した。若草小の全校児童と保護者に「安全マップ」を基に、今年11月に実施。交通安全に遭った見かけた場所や、不審者がいた地点を高めてもらい、パトロール隊にも協力した。地図はA3判で、月内にある。

「地域安全マップ」を作製し、パトロールに役立てていくことを伝える新聞記事 平成24年3月8日（北海道新聞掲載）

「地域安全マップ」作製

美園・若草地区連合町内会

子供を通った道路や、車の通行が妨げられる場所、危険な場所や、交通ルール違反の危険な場所などを、町内会が中心となり、地図上に記した。この「地域安全マップ」は、町内会が中心となり、地域の安全を確保するために作成された。このマップは、地域の安全を確保するために作成された。このマップは、地域の安全を確保するために作成された。

平成24年3月1日
室蘭民報掲載

危険な場所から児童守れ

美園・若草連合町内会 「安全マップ」作製

【登別】市内の美園・若草地区連合町内会を中心に、同地区を中心に大勢の買い物客らでにぎわった。また片側2車線の道があった「地域安全マップ」を初めて作製した。若草小の全校児童と保護者に「安全マップ」を基に、今年11月に実施。交通安全に遭った見かけた場所や、不審者がいた地点を高めてもらい、パトロール隊にも協力した。地図はA3判で、月内にある。

伊達市

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子どもや子育て家庭を支援する活動を推進することにより、地域における子育て家庭への負担軽減、子どもを育てやすい環境づくりを図るとともに、子どもを中心とした地域の連帯意識の向上を図る。

結成 平成17年9月26日

隊員数 184 名

主な構成団体 自治会、PTA 関係者、ボランティア

隊員構成の傾向 子育て中の父母、子育てを終了した高齢者

活動実績

【日常活動】

- ・各地域における定期的な登下校時の見守り、声かけ
- ・その他地域の子ども主体の活動への協力依頼

【事業活動】

- ・定期的な巡回活動や交通安全運動時における声かけ
- ・安全マップづくりや防犯チラシの作成、配布
- ・地域のコンビニ等への「こども110番の家」への協力依頼
- ・月1回の1歳児健康相談時における絵本の読み聞かせ

<組織> 市内各小学校児童保護者・PTA・ボランティア121名(黄金小 6名、稀府小 10名、伊達小 30名、有珠小 45名 伊達西小 30名)
各地域自治会・防犯協会 50名、読み聞かせボランティア 13名

【主な活動状況】

- ・巡回活動
車で巡回活動を実施(一部区域)
- ・交通安全運動
月2回、児童の登下校時に交差点等で交通安全の呼びかけを実施。
4月の入学、始業式から3週間、秋の交通安全運動時の登下校時に、交通安全の呼びかけを実施
一部区域では毎日の下校時に交通安全の呼びかけを実施。

成果・課題など

○成果・効果など

「地域の子どもたちは地域の大人たちが守る」という呼びかけの中で行われている本事業は、地域の自治会など各種団体への広がりが見られ、組織として登録されている人員以上の方たちの協力が得られている。

○課題、今後の展開など

見守り、声かけについては、市内全域での活動ではなく一部地域では実施されていない。また、これまで活動に参加していたが高齢化により活動実施を中止した団体もある。

本事業が伊達市の次代を担う子どもたちへの活動のみならず、世代を超えた交流事業へと発展させ、地域活力の向上を図りたい。

問い合わせ先 伊達市福祉部児童家庭課児童家庭係 0142-23-3331

豊浦町

せわすき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域住民の参加による「せわすき・せわやき隊」を組織し、「子育て」及び「子育て」に関する地域ぐるみの支援活動を推進するとともに、活動を通して地域住民の少子化対策への意識醸成や連帯を促進することにより「地域の子育て力」のパワーアップを図る。

結成 平成17年11月1日

隊員数 398 名

主な構成団体 エスポワールの会、読書ボランティア(もこの会)、豊浦町子ども会育成会

隊員構成の傾向 小中学生の保護者

活動実績

【日常活動】

子育て支援センターを中心に定期的に紙芝居、読み聞かせ及び子どもたちの見守り、声かけを行う。

【事業活動】

〇わくわく体験隊！！

町内の自然を再発見するために、自然体験にチャレンジしながら親子のふれあいを深め、良好な家族関係の定着化を図る。

【紙芝居】



【読み聞かせ】



成果・課題など

〇成果・効果など

紙芝居や読み聞かせについては、組織の活動先として子育て支援センターを中心に行い、地域における「子育て」「子育て」により熱意を持って取り組んでいただきました。また、子ども会育成会活動については、少子化対策としての「子育て」「子育て」への意識の醸成や連帯感の向上につながりました。

〇課題、今後の展開など

今後、小中学生の登下校時における見守りについて、防犯協会、学校、PTA、地域自治会などと連携を図っていきたい。
また、保護者、関係機関などとの連携を強化し、子育てしやすい環境づくりに努める。

参考資料

(活動の様子)

〇わくわく活動隊！！

☆サイクリングにチャレンジ [平成24年9月1日]



☆スキーにチャレンジ [平成25年2月3日]



※ 問い合わせ先 豊浦町民生課町民係 0142-83-1407

白老町



NPO法人お助けネット

目的

0歳から20歳までの子どもの健全な成長が保障される地域社会の実現を目的に活動しています。

結成 平成16年3月3日	隊員数 44名
主な構成団体 個人	
隊員構成の傾向 子育てに関心のあるボランティア	

活動実績

【日常活動】

ひろば事業、講座開催、イベント開催、相談事業、託児事業、情報誌発行等

【事業活動】

—集いの広場事業—

☆ すくすく広場

- ・月・火・水・木・土（10：00～15：00）
- ・0歳から3歳の親子対象に遊び、読み聞かせ、手作りおもちゃで遊ぶ。赤ちゃん広場（毎週月曜日）

—託児事業—

☆ ファミリーサポートセンター

- ・集団託児、個人託児のコーディネート等

—講座・相談事業—

☆ ミニ講座

- ・プレパパプレママ支援、子育てのヒントとコツ、マタニティ教室、離乳食講座、支援者講習会等。

☆ 個人相談

—情報交流事業—

☆ 情報誌の発行「すくすく便り」月1回発行

☆ おもちゃ広場 ・カプラやカードゲームなど幼児・学童向け遊びの紹介。



成果・課題など

○ 成果・効果など

- ・地域における子育て支援の拠点となり、気兼ねなく親子で集まり相談や交流の場となり利用者は年々増加している。
- ・育児の手助けが必要な人、手助けをしたい人を結びつけ、地域の子育ての輪を広げていくことができた。
- ・多様なニーズに対応した講座の実施、家庭の中だけの孤独な子育てを解消するために、相談事業を実施した。

○ 課題、今後の展開など

- ・地域の子育て支援拠点としての活動を拡充し、さまざまな団体とのネットワークをはかり、町内の子育て支援の充実を図っていく

※問い合わせ先 白老町子育てふれあいセンター（すくすく3・9）TEL 0144 -82-3926（直通）

安平町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子どもや子育て家庭を支援する活動を推進し、子どもを安心して育てることができる環境づくりを図るとともに、子どもを中心とした地域の連帯意識の向上を図る。

結成 平成17年11月1日

隊員数 70名

主な構成団体 子ども育成会役員、子育てサポーター、地域福祉協力員

隊員構成の傾向 子育て関係団体の構成員、保育園の保護者、地域住民

活動実績

【日常活動】

○日常生活の中での目配り、声かけ

- ・追分地区～月2回下校児童の見守りを実施
- ・安平、遠浅、早来北町地区～原則毎日登下校時の声かけ、見守りを実施

【事業活動】

○読み聞かせ事業への参加

幼児対象の読み聞かせサークル事業（ボランティア）に隊員が参加している。

- ・読み聞かせの会の実施状況
早来地区2団体、遠浅、追分地区各1団体
毎月1回公民館等で実施



成果・課題など

○成果・効果など

活動を通し子ども会との連携を深められ、地域に根ざした支援活動につながられたように感じます。
また、地域の方の積極的な参加により、下校時の見守り活動が強化され、不審者情報も減ってきました。

○課題、今後の展開など

新年度より、両地区に児童館が設置され、各地域で均衡を図りつつ、独自性のある活動ができるようになります。保護者の会等を含めた「すきやき隊」活動の充実を図る計画です。

また、防犯に対する取組も全町に拡大できるよう、関係団体との連携を図る計画です。

※ 問い合わせ先 安平町教育委員会事務局 子育て支援グループ TEL0145-25-2083